

“すうなごどで”

デイビット・マーニオ
(指導主事助手・30歳)



おきて

アメリカでは、大人になると実家を出るのが普通と考えられています。もし実家に住んでいるならば、一人では何もできない、自立していないと思われてしまいます。

葛巻では、僕の印象からすると故郷だから家を出るのを予想していないし、出て行きたいとも考えていよいよ気がします。出なくても地元の皆さんはその人を軽視したりしないというのが僕の印象です。

葛巻では両親と同居しても大丈夫です。もし長男であるなら両親の世話をし、農場を継ぐことが当たり前です。

アメリカでも、故郷を出たくないことや事情があって出られない場合でも、軽視したりするのは間違っていると思います。その人はその人なりのやりたいことをする「自由」があるべきです。

葛巻の場合、長男はかなり束縛されていると思います。長男は、夢があっても両親の世話と農場を継がざるを得ないので、夢を追いかけません。

「掟」という漢字は、手を定めると書きます。どうしても手錠という意味に近い気がします。それでの文化には、どこにも書かれていない「掟」があり、みんなが当たり前だと思っています。例えば、イスラム教における名誉の殺人。名誉の殺人とは、女性の婚前・婚外交渉は女性だけでなく「家族全員の名誉を汚す」ものとして、この行為を行った女性の父親や男兄弟が家族の名誉を守るために女性を殺害する風習のことです。もちろん、僕たちにとっては悲惨なことです、イスラム教にとっては当たり前のことです。

この文章は、デイビットさんが日本語で書いています。

木戸場 啓悦さん



昨年の十一月で民生・児童委員を退任された木戸場 啓悦さん（75歳・小苗代）に厚生労働大臣から特別表彰が贈られました。
平成元年から十八年間、地域福祉の向上のため献身的な努力をされた木戸場さんの功績が認められたものです。
また、三年六ヶ月間勤め、五月に退任された日時フジノさん（吉ヶ沢）には県知事感謝状が贈られました。
長い間お疲れ様でした。

長い間お疲れ様でした

厚生労働大臣特別表彰

木戸場 啓悦さんに

選挙管理委員に4人が当選

4年間よろしくお願ひします

任期満了に伴う選挙管理委員の町議会による選挙が行われ近藤とし子さん、下屋敷利美さん、柳澤和夫さん、村中千鶴子さんの4人が当選しました。委員の任期は平成20年8月22日から4年間です。

第1回選挙管理委員会は8月22日、役場で開かれ委員長に下屋敷利美さん、委員長職務代理者に近藤とし子さんを選択しました。



委員長職務代理者
近藤 とし子さん
52歳 下町



委員長
下屋敷 利美さん
66歳 浦子内



柳澤 和夫さん
61歳 上田野



村中 千鶴子さん
49歳 山岸

サマーフェスタ & ビールまつり



写真①オープニングはお菓子まき。
大人も子どもも大奮闘。歌もスタイルも本物そっくりのビートルズの完全コピーバンド「ビートルーズ」③親子で長い巻き寿司に挑戦。果たして○トメ?④魚のつかみ取りにハッスル



同協議会の榎木隆義事務局長は「大成功。会員の意識も向上しているので今後も継続したい」と意欲満々です。

中でも懐かしのビートルズのコピー版「ビートルーズ」の熱演で会場は拍手の大喝采。ステージ前で踊り出す人も。恒例のにぎわい土曜市のほか、青年部のビアガーデン、長い巻き寿司づくり、魚のつかみ取りなどに約千三百人の家族連れなどがお盆前の一日を楽しみました。

「まちなか」でこんなにおもしろい盛りだくさんのイベントをやっています。

町の中心商店街ににぎわいを取り戻そうとまちなか活性化協議会（近藤慎一会長）は八月二日、JRバス葛巻駅構内でサマーフェスタ＆ビールまつりを開催しました。

● 催しつぱい ● 笑顔いつぱい ●